平成27年度 実施計画・事務事業評価(事後評価)シート【特別会計用】 実施計画

<u>1 基本事項</u>

_											
	部等名	市民福祉部	課等名	いきいき	長寿課	記入者	名 1	田畑	幸二	内線	235
	事務事業名	家族介護慰労金			事業期間	平成	12	年度	~ 平	成	年度
	公人弘甫しの	基本方針思いる	基本方針 思いやりと温かさがはぐくむ健康・福祉の								
	総合計画上の位置付け	施策高齢	高齢者福祉の充実								
		細施策 安心	安心と安らぎのある体制づくり								
	根拠法令・条例、関連計画等出水市家族介護慰労金支給事業					更綱					
	予算細々目名				会計	計 款	項	目	細目	細々目	
	家族介護支援事業費					4	2	5	3	1	
Ī											

2 事務事業の目的(何のためにするのですか)

在宅の寝たきりの高齢者等(要介護 $4 \cdot 5$ の 6 5 歳以上の方)を、介護保険サービスを利用しないで介護している方を慰労することを目的とする。

3 事務事業の概要

╸.	T 101 T 71 1945			
	H26年度の事業概要	H27年度の 事業概要・計画	H28年度の事業計画	H29年度の事業計画
	実績なし	1件 10万円	1件 10万円	1件 10万円

4 事務事業の対象・手段・意図

対象(誰・何に対して行う事業ですか)	手段(対象に対してどのような活動を行うのですか)					
介護保険サービスを利用していない在宅 の寝たきり高齢者等(要介護4・5の方) を介護している方	介護保険係に申請があり次第、サービス利用の状況や課税状況を確認し、対象となるかの判断をする。					
女団 (ども)こしゅ したま じゃしき たけき						

意図(活動により対象をどのような状態にしたいのですか)

在宅の寝たきりの高齢者等(要介護 $4 \cdot 5$ の $6 \cdot 5$ 歳以上の方)を、介護保険サービスを利用しないで介護している方を慰労することを目的とする。

5 今後の方向性、改善案等(行政評価市民委員会)

今後の方向性(総合評価)	方向性の理由、改善案等
□ 拡大□ 現行のまま継続□ 改善して継続□ 統合・縮小■ 廃止・休止	二次評価と同様に廃止とする。

事務事業評価(事後評価) 1 指標の推移

IX.	区分	指標名	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終目標	
		1日1示 12		実績	実績	実績	目標	目標	目標	年度	目標値
活動	1	助成件数	件	0	0	0	1	1	1	29	1
指標	2										
成果	1										
指標	2										

※ 活動指標・・・					票・・・事業内容を示す数値(ボランティア講座開催回数、道路整備延長距離など)						
				果指	票・・・施策・事務事業の目的達成度を示す数値(ボランティア実施者数、渋滞緩和率など)						
2		評	<u> </u>								
		J.	 成果	指標	又は実施計画の意図を向上させる余地はないですか						
			な	V	理由						
	有効		あ	る	介護保険制度発足時の制度の円滑な導入が目的であり、意図を向上させる余地はないと思われる。						
	姓	J.	廃止	・休	止した場合の影響はありますか						
	114		あ	る	理由 介護保険制度発足時の制度の円滑な導入が目的であること、平成21年度を最後に支給実績はない						
			な	い	万酸床映前及先足時の前及の自循な等人が自動であること、						
					を下げずにコスト削減の余地はないですか がない場合は、単純にコスト削減について記入してください)						
					理由						
			な	<i>\</i> \							
			あ	る	介護保険制度発足時の制度の円滑な導入が目的であり、コスト削減の余地はないと思われる。						
	効	j	類似	事業	の有無と統合の可能性はないですか(市以外の取組含む)						
	率		な	٧١	理由						
	性		あ	る	類似事業は無く、統合の可能性はない。						
		1	市と	受益	者との負担割合は妥当ですか(受益者負担がある場合に記入してください)						
					[
			M	ハえ	本事業には該当しない。						
		f	生の	市町	 村では実施している事業ですか(県内の他市の状況等を具体的に記入してください)						
	そ										
	(1) (1)		平成 2 6 年度事業実施団体(1 6 団体) 鹿児島市、阿久根市、西之表市、垂水市、薩摩川内市、霧島市、志布志市、南九州市、伊佐市、大崎町、錦江								
	他				T、南種子町、宇検村、喜界町、与論町						
3		今	後	の方	·向性、改善案等(一次評価)						
	4	今後	後のこ	方向作	生(総合評価) 方向性の理由、改善案等						
		П	拡大		■ 現行のまま継続 平成26年度においては、本市を含め23団体が実施を予定し、うち						
					16団体に事業実績があった。 推続						

	□ 拡大■ 現行のまま継続□ 改善して継続□ 統合・縮小□ 廃止・休止	平成26年度においては、本市を含め23団体が実施を予定し、うち16団体に事業実績があった。 本市においては、平成29年度まで継続事業とし、申請がなければ廃止したい。
4	今後の方向性、改善案等(二次評価)
	今後の方向性(総合評価)	方向性の理由、改善案等
	□ 統合・縮小 ■ 廃止 ・休止	本事業は、介護保険制度の円滑な導入を目的をして開始されたものであるが、 介護保険制度が開始され15年を経過し、制度の浸透は図られている。 また、平成22年度以降支給実績はなく、初期の目的は達成したと思われること から今年度で廃止とする。
5	今後の方向性、改善案等()	最終評価)
	今後の方向性(総合評価)	方向性の理由、改善案等
	□ 拡大□ 現行のまま継続□ 改善して継続□ 統合・縮小■ 廃止・休止	二次評価と同様に廃止とする。